

# 柏原市の財政状況について

## ～令和3年度決算～

令和5年3月作成（同年5月改訂）

柏原市 財務部 財政課

柏原市公認キャラクター  
かしびょん



## もくじ

|                          |    |
|--------------------------|----|
| 財政とは                     | 2  |
| 歳入（一般会計）について             | 3  |
| 歳出（一般会計）について（性質別）        | 4  |
| 一人あたりの歳入・歳出について（令和3年度決算） | 5  |
| 令和3年度の主な施策について           | 6  |
| 歳入歳出の推移について              | 7  |
| 地方債の残高について               | 8  |
| 基金の残高について                | 9  |
| 財政指数について                 | 10 |
| 今後の財政見通しについて             | 11 |
| これからの柏原市について             | 12 |

## 「財政」とは

### ● 「財政」について

「財政」という言葉を一言で表すと、「お金のやりくり」と言うことができます。

皆様のご家庭が、毎月の給料で食費や光熱水費、学費、ローン返済などの支払いをしながら生活しているように、市では皆様に納めていただいた税金などのお金を集めて管理し、学校や図書館などの運営、子育て、介護、障がい者の支援、道路や下水道の維持管理、ごみの回収など、さまざまな行政サービスを行っています。

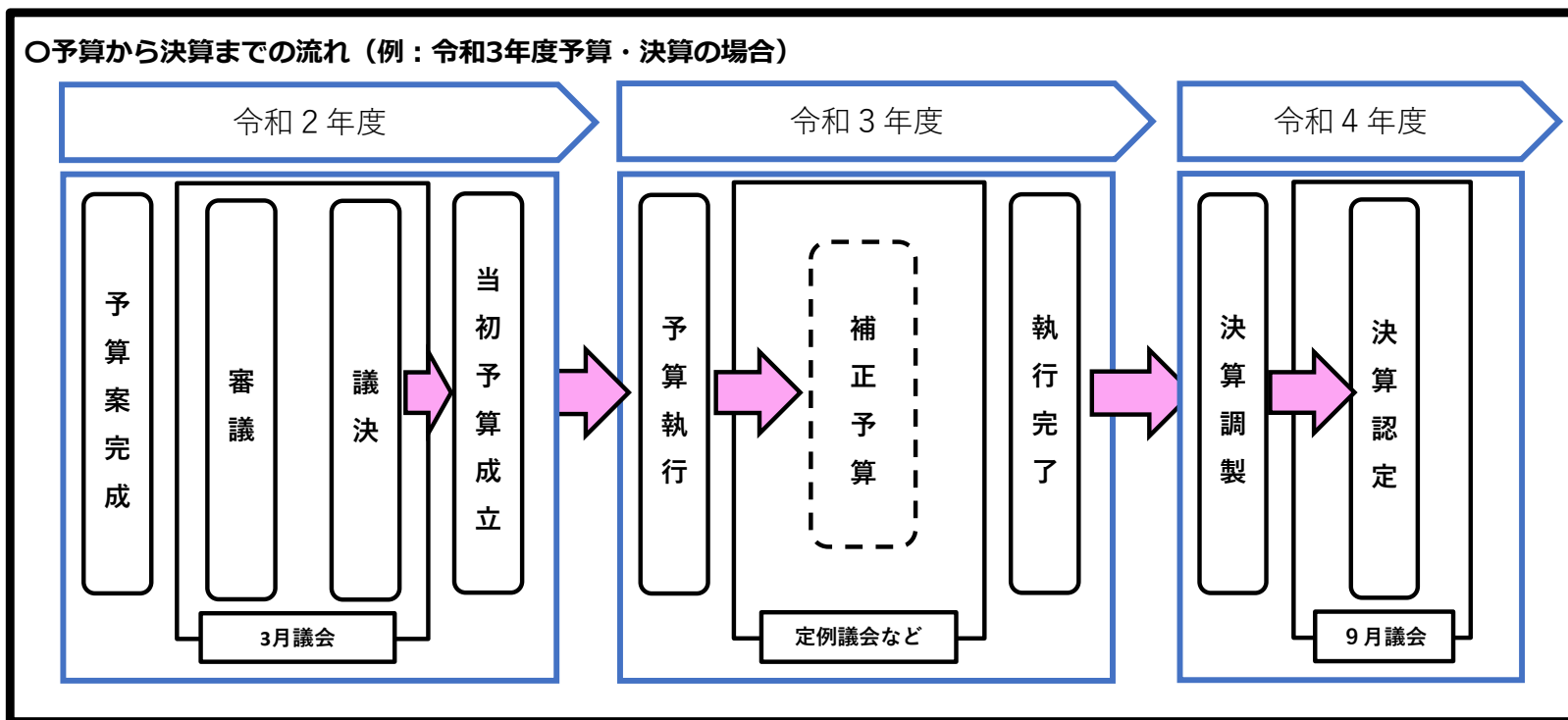
### ● 「予算」と「決算」について

「予算」とは、先ほどご説明した行政サービスを行うためのお金のやりくりの「計画書」を意味します。

4月～3月までの1年間の税金などの収入額を予測し、その収入額に見合ったお金の使い道を決めます。

「決算」とは、4月～3月までのお金のやりくりをした結果を表す「成績表」と言えます。

#### ○予算から決算までの流れ（例：令和3年度予算・決算の場合）



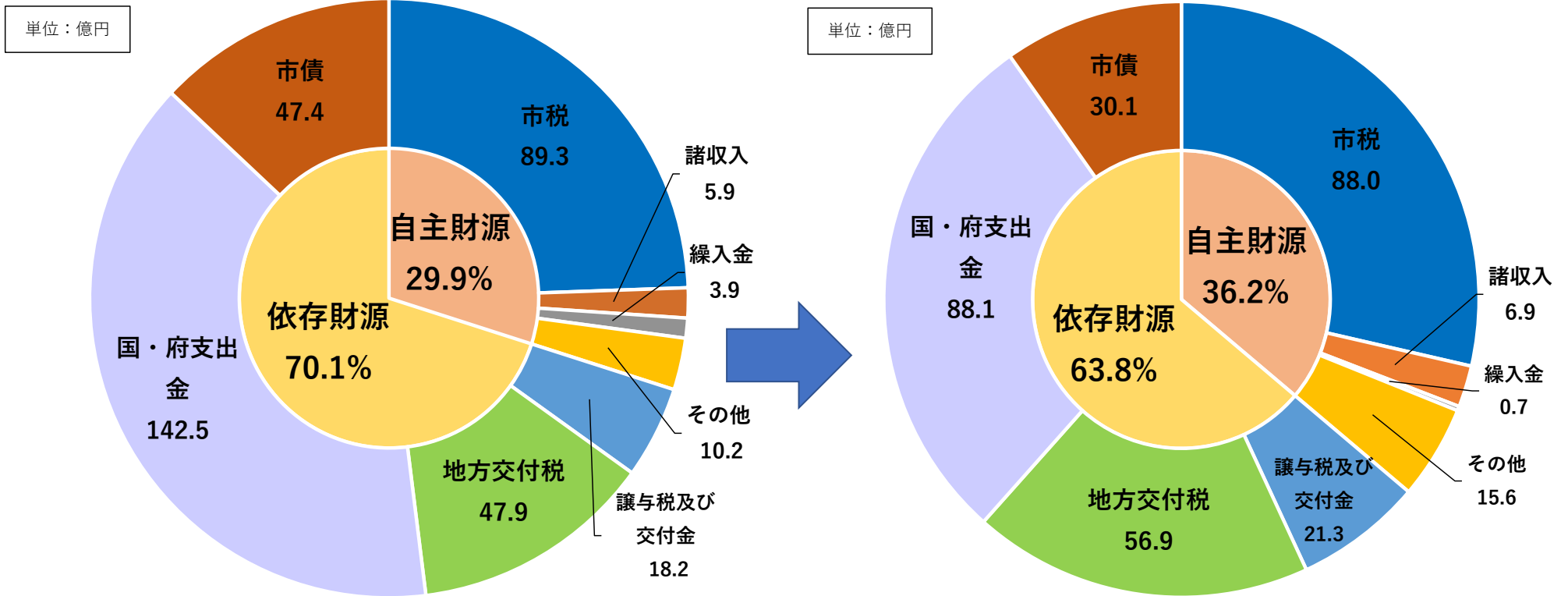
次のページから、柏原市の決算の状況を見てみましょう。

# 歳入（一般会計）について

令和3年度決算は歳入総額307億6,241万円となり、前年度（365億4,645万円）と比べ57億8,404万減少しました。

令和2年度歳入総額：365億4,645万円

令和3年度歳入総額：307億6,241万円



## 用語の解説

### 「自主財源」と「依存財源」について

- 自主財源  
 税金など、市が自主的に収入できる財源
- 依存財源  
 国や府から配分される財源で、自主的に収入できない財源

### ○主な増加項目

その他：前年度決算剰余金や繰越金の増などにより+5億1,939万円

### ○主な減少項目

国庫支出金：特別定額給付金事業の皆減などにより△54億3,338万円

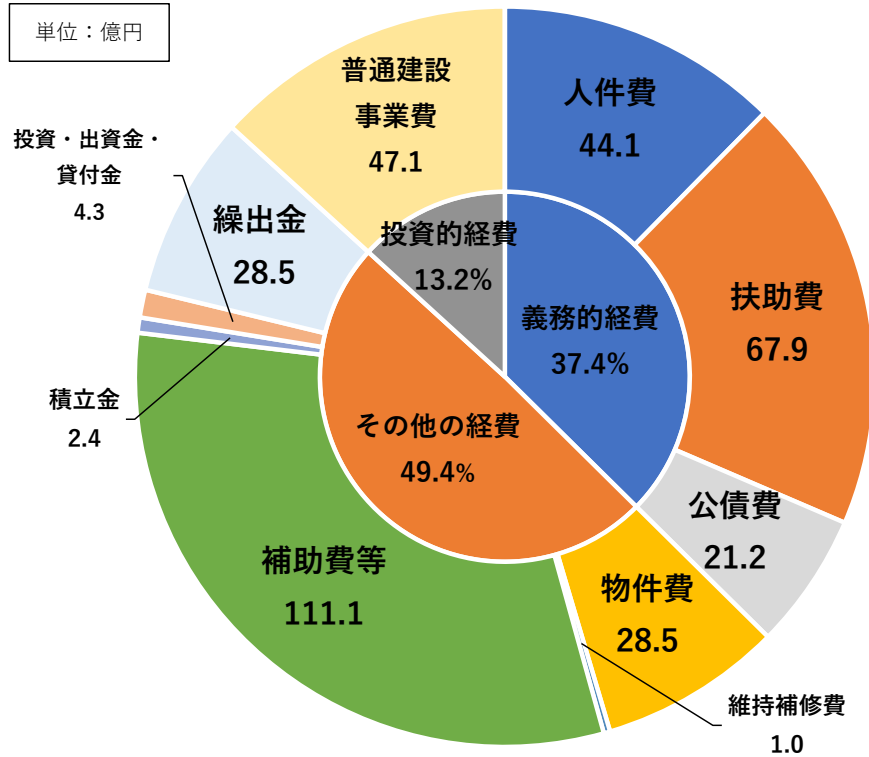
市債：認定こども園施設整備事業の皆減や庁舎施設整備事業の減などにより△17億3,557万円

# 歳出（一般会計）について（性質別）

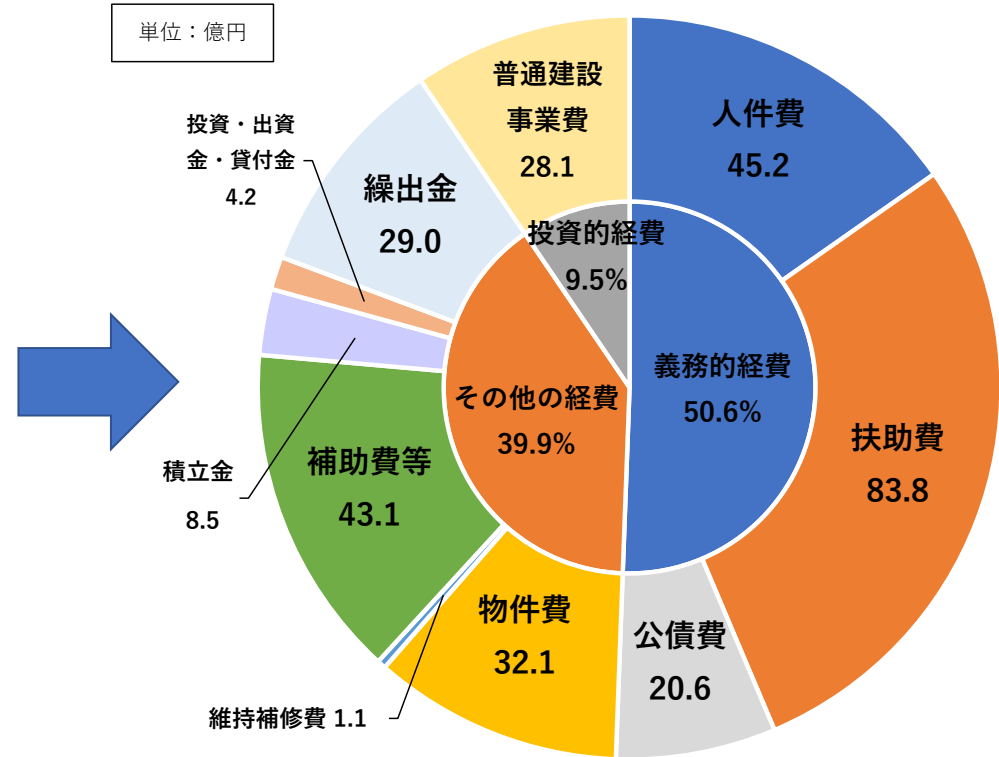
※性質別＝経済的な性質でお金の使い道を区分した歳出です。

令和3年度決算は歳入総額295億7,421万円となり、前年度（355億9,692万円）と比べ60億2,271万円減少しました。

令和2年度歳出総額：355億9,692万円



令和3年度歳出総額：295億7,421万円



## 用語の解説

### 「義務的経費」について

「義務的経費」とは、その支出が義務付けられているもので、市の裁量で削減することが難しい経費のことであり、人件費・扶助費・公債費があてはまります。義務的経費の割合が高いほど、自由に使える経費が限定されることになるため、財政的なゆとりが少なくなります。

### ○主な増加項目

**扶助費**：障害者支援に関する事業費の増などにより +15億9,325万円

### ○主な減少項目

**補助費等**：特別定額給付金給付事業の皆減などにより △67億9,773万円

**普通建設事業費**：認定こども園整備の皆減や庁舎施設整備の減などにより △18億9,488万円

# 一人あたりの歳入・歳出について（令和3年度決算）

令和3年度の決算額を一人あたりに置き換えると以下のとおりです。



## 一人あたりの歳入

| 区分                   | 家計に例えると…    | 決算額<br>(億円) | 一人あたり<br>(円) | 割合    |
|----------------------|-------------|-------------|--------------|-------|
| 【市税】                 | 給料          | 88.0        | 130,573      | 28.6% |
| 【諸収入】                | パート収入       | 6.9         | 10,238       | 2.3%  |
| 【繰入金】                | 貯金の<br>取り崩し | 0.7         | 1,039        | 0.2%  |
| 【その他】<br>○財産収入<br>など | 駐車場収入<br>など | 15.6        | 23,147       | 5.1%  |
| 【譲与税及び交付金】           |             | 21.3        | 31,605       | 6.9%  |
| 【地方交付税】              | 助成金         | 56.9        | 84,428       | 18.5% |
| 【国・府支出金】             |             | 88.1        | 130,722      | 28.6% |
| 【市債】                 | 銀行借入        | 30.1        | 44,662       | 9.8%  |

## 一人あたりの歳出

| 区分                               | 家計に例えると…           | 決算額<br>(億円) | 一人あたり<br>(円) | 割合    |
|----------------------------------|--------------------|-------------|--------------|-------|
| 【人件費】                            | 食費                 | 45.2        | 67,067       | 15.3% |
| 【扶助費】                            | 医療費                | 83.8        | 124,342      | 28.3% |
| 【公債費】                            | ローンの返済             | 20.6        | 30,566       | 7.0%  |
| 【物件費】                            | 光熱水費・<br>被服費など     | 32.1        | 47,630       | 10.8% |
| 【維持補修費】                          | 家の補修<br>費用         | 1.1         | 1,632        | 0.4%  |
| 【補助費等】                           | 自治会費<br>など         | 43.1        | 63,951       | 14.6% |
| 【その他】<br>○繰出金・投資・出資<br>金・貸付金・積立金 | ○仕送り<br>○融資<br>○貯金 | 41.7        | 61,874       | 14.0% |
| 【投資的経費】                          | 家の増改築<br>費用        | 28.1        | 41,694       | 9.5%  |

# 令和3年度の主な施策について

## 子育て・教育関連

### こくぶこども園園舎改修

令和3年4月に開園した「こくぶこども園」の園舎改修工事を実施しました。

【決算額】

4,704万円



### 学校体育館への空調設備の設置

柏原中学校・玉手中学校の屋内運動場に空調設備を設置しました。

【決算額】

2億1,721万円



## 健康関連

### 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

新型コロナウイルスワクチン接種に向け、接種券の送付などを実施しました。

【決算額】

1億1,179万円



### 新型コロナウイルスワクチン接種事業

新型コロナウイルスワクチンの集団接種及び個別接種を実施しました。

【決算額】

3億5,823万円



### 庁舎施設整備事業

令和3年4月に供用開始した市役所本庁舎の周辺整備の一環として、今年度は旧庁舎の解体及び駐車場整備等の外構工事を実施しました。

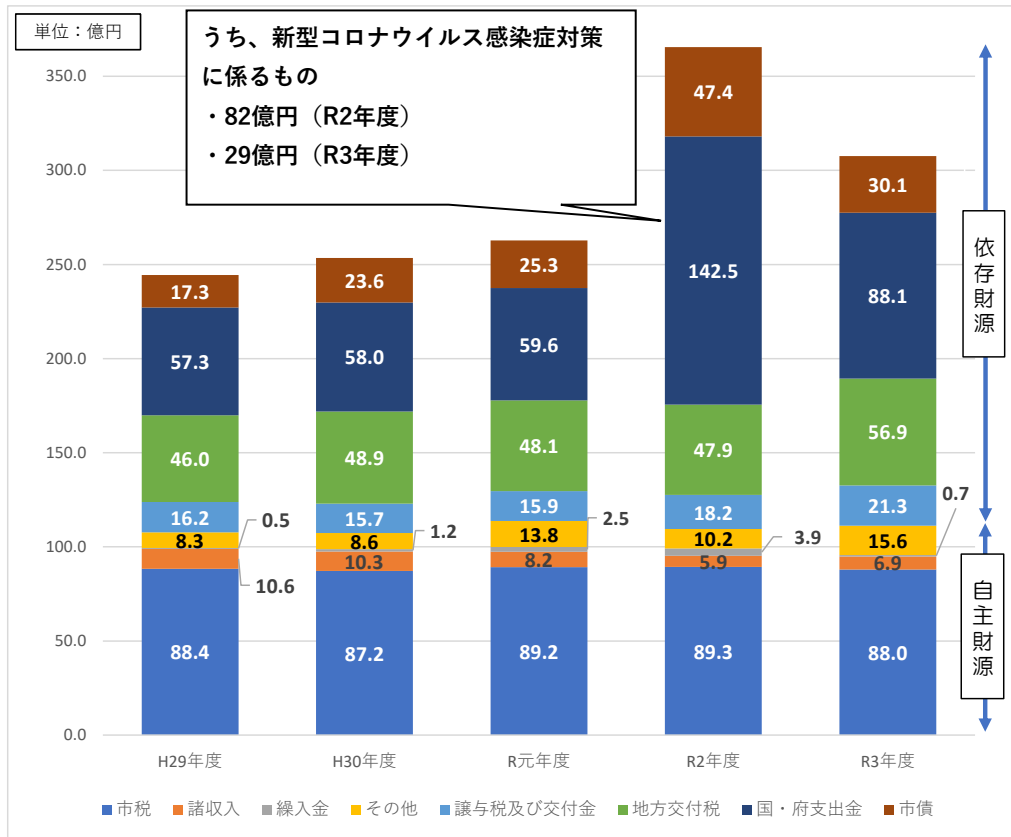
【決算額】

15億4,689万円

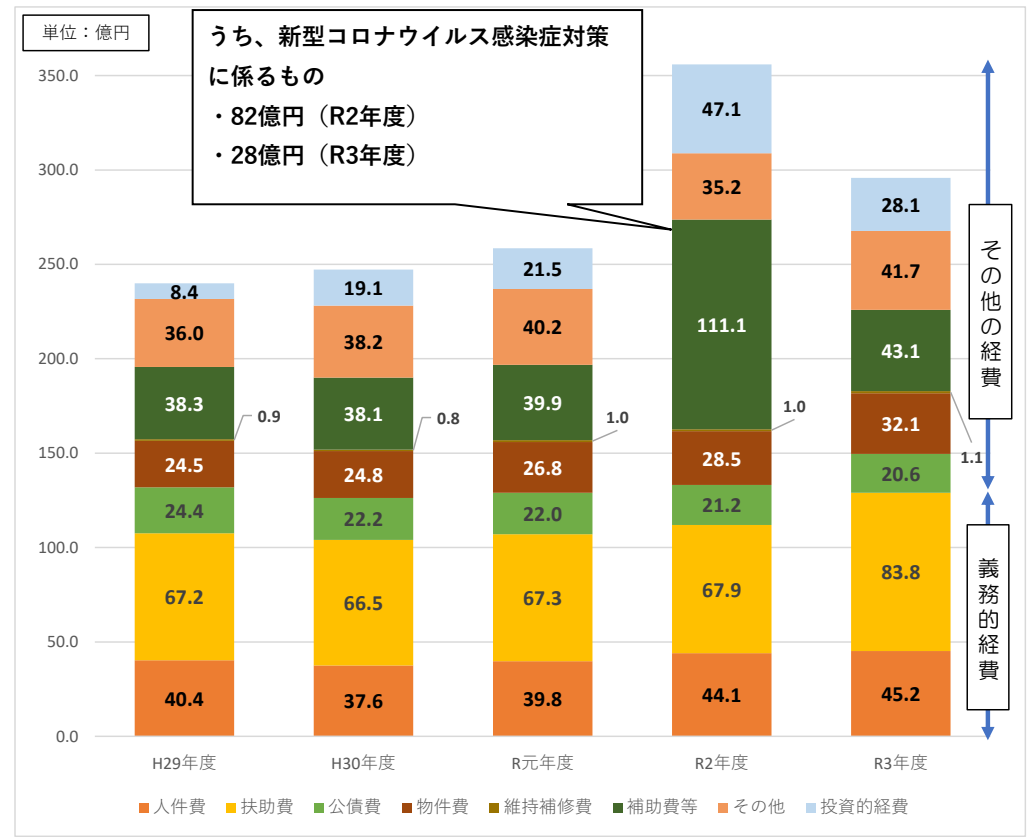


# 歳入歳出の推移について

歳入額の推移



歳出額の推移



## ○歳入額の推移について

高齢化の進展に伴う社会保障関連経費の増加による国・府支出金や地方交付税の増、庁舎建設や認定こども園建設に伴う市債の増により依存財源は増加傾向にあります。

一方、人口減等により市税や諸収入などの自主財源の割合が減少しています。

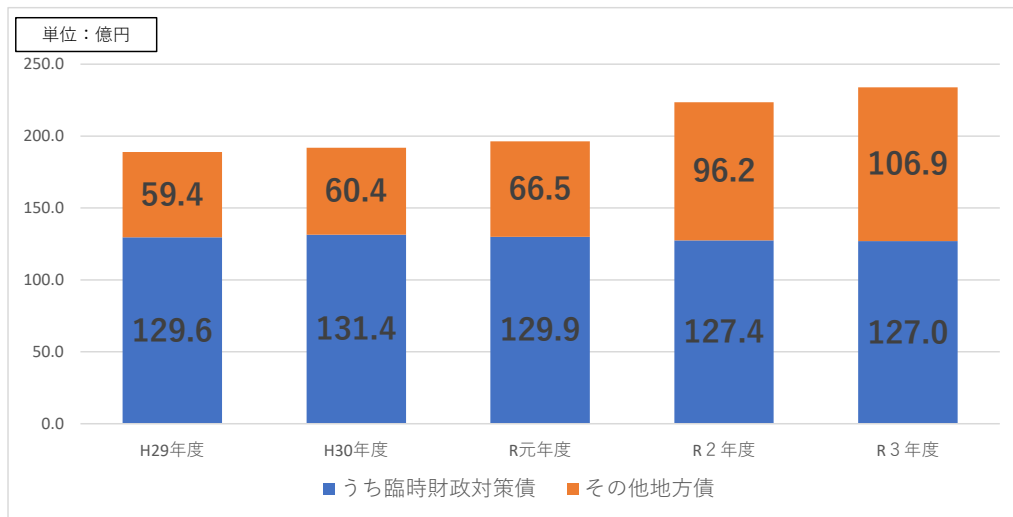
## ○歳出額の推移について

高齢化の進展に伴う社会保障関連経費の増加により、扶助費が高い割合で推移しています。また、令和元年度から令和3年度まで庁舎や認定こども園施設の建設を行ったことから、投資的経費が高い割合となっています。

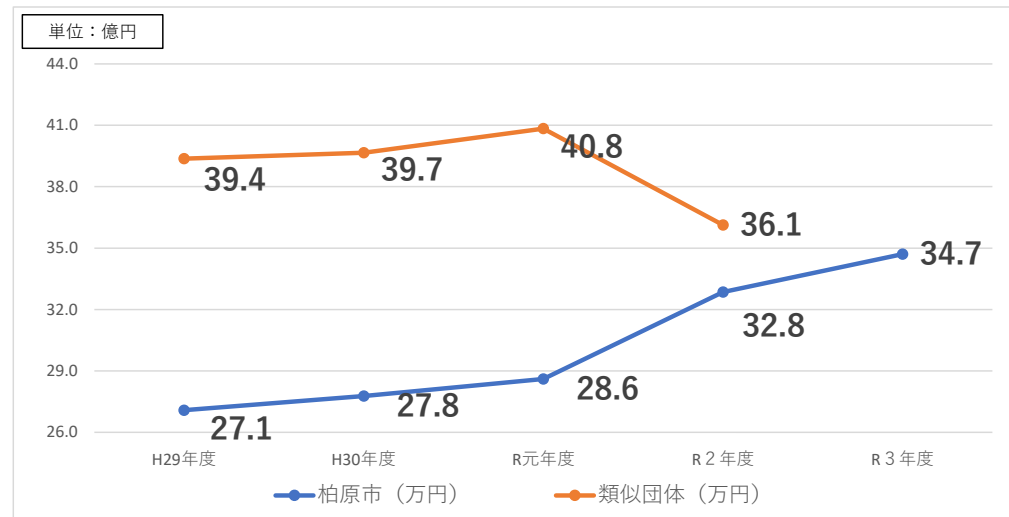


# 地方債の残高について

地方債残高の推移



地方債残高の推移 (一人あたり)



## ○地方債残高の推移について

事業の実施内容や実施時期を精査するなどし、地方債の新規発行を抑制したことや過去に借り入れた地方債の償還が終了したことから、地方債残高は平成29年度まで減少傾向にありました。ただし、庁舎建設などの大規模な事業に着手したことで、近年の地方債残高は増加傾向にあります。

## ○類似団体との比較について

令和2年度末時点で、市民一人当たりの地方債残高は32.8万円で、類似団体と比較して約3万円少ないことがわかります。ただし、地方債残高の推移で触れた理由から、近年の地方債残高は増加傾向にあります。

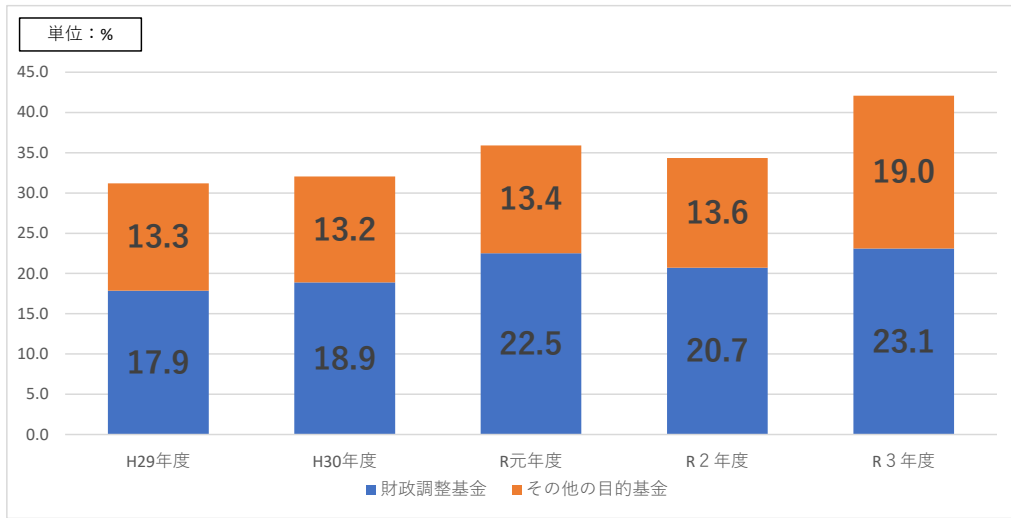
「地方債」は市の借金のことだね。柏原市は借金をしないとイケないくらいお金がなくて大変な状況なのかな。



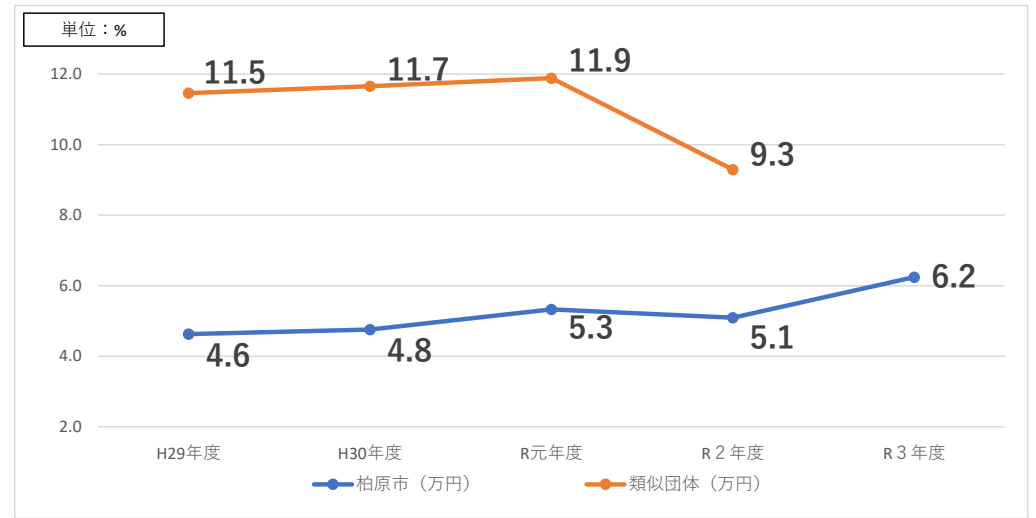
たしかに借金ですが、図書館や公園などの公共施設の場合、建設から数十年は施設の利用が可能のため、将来世代にわたり負担いただくという考え方で地方債の借入を行い、借り入れた地方債は、決められた期間の中で毎年一定額を返済していきます。ただ、借金には変わりないため、地方債の発行にあたっては将来世代の負担にならないよう適切な判断を行う必要があります。

# 基金の残高について

基金残高の推移



基金残高の推移（一人あたり）



## ○基金残高の推移について

庁舎建設費用の一部を基金で賄うために財政調整基金を取崩したことなどから、令和2年度は積立額が減少していますが、近年の基金額は微増傾向にあります。令和3年度は「その他の目的基金」に大幅な増が見られますが、ここには、令和3年度に借り入れた臨時財政対策債を償還するための財源として積み立てたものが含まれています。

## ○類似団体との比較について

令和2年度末時点で、市民一人当たりの基金残高は5.1万円で、類似団体と比較して約4万円少ないことがわかります。今後も老朽化した公共施設の再編事業費への充当により積立額が減少していくことが見込まれることから、収支のバランスを見極めた財政運営が必要となります。

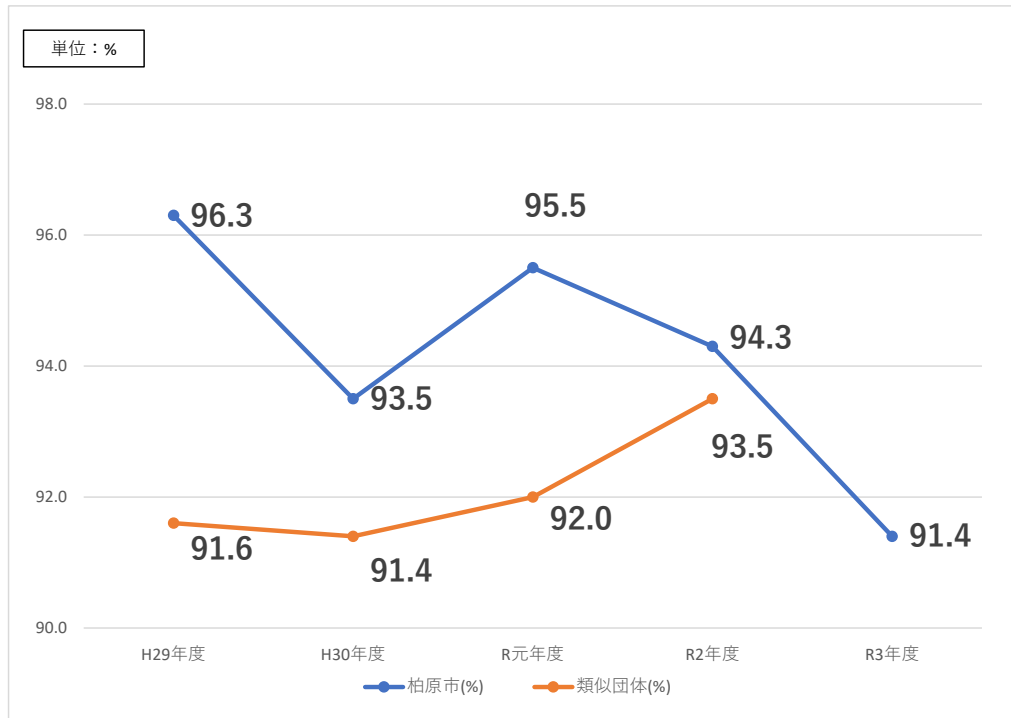
「基金」は市の貯金のことだね。柏原市の状況をみると他の市よりも貯金額が少ないみたいだけど大丈夫なのかな。



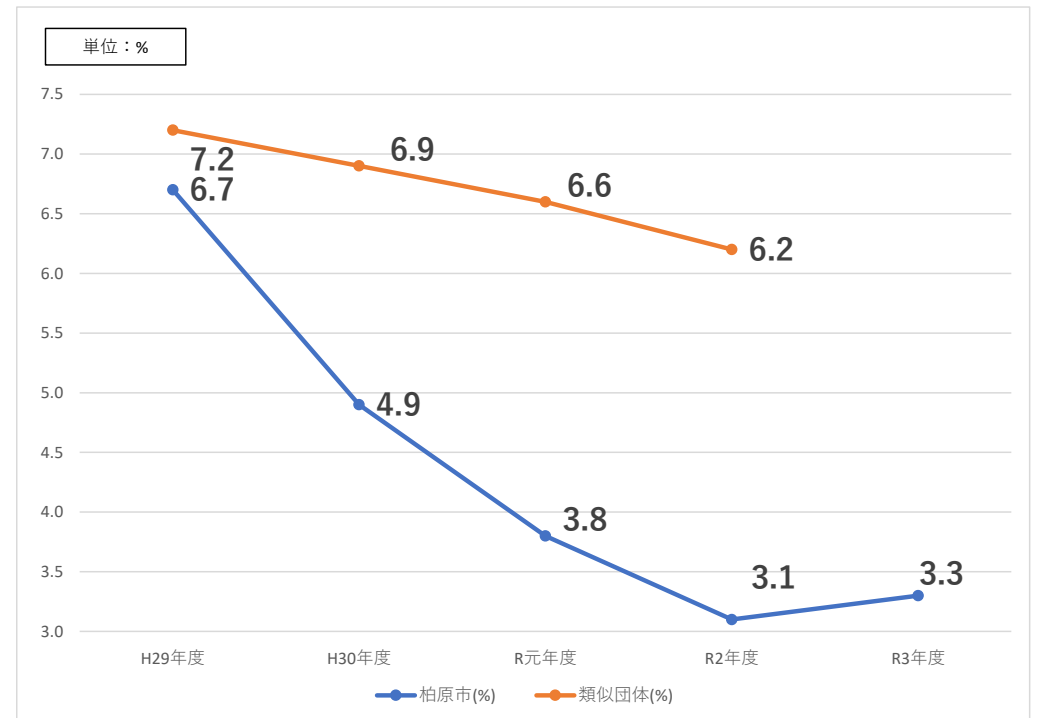
財源不足や災害の発生といった不測の事態に備えて、ある程度の貯金が必要となります。厳しい財政状況の中で基金の大幅な増額が見込めない状況を踏まえ、収支の均衡を図りつつ、計画的に基金を積み立てていく必要があります。

# 財政指数について

経常収支比率の推移



実質公債費比率の推移



## 用語の解説

○**経常収支比率**・毎年度継続して収入される市税などの経常的収入が、毎年度決まって支出される人件費、扶助費などの経常的支出にどれだけ充当されたかを示す指標です。

○**実質公債費比率**・地方公共団体の借入金（地方債）の返済額（公債費）の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものです。  
どちらの比率も数値が低いほど財政に余裕があるといえます。

## ○類似団体との比較について

○**経常収支比率**・平成29年度時点で約5%の差があり、自由に使えるお金が極端に少ない状況となっていましたが、近年は徐々に改善傾向にあると言えます。

○**実質公債費比率**・新規の地方債の発行を抑制してきたことなどから数値は減少傾向にありましたが、新庁舎建設の際に発行した地方債の償還が本格化したことなどが原因となり、令和3年度の数値は前年と比べて悪化しています。

## 今後の財政見通しについて



本市の今後の財政状況の見通しについて、令和3年度決算額を基に推計しました。令和6年度以降は、老朽化施設の改修などによって建設事業費が増加する予定のため、収支不足額が発生する見込みです。収支不足額が発生した際には基金（貯金）を取り崩す必要があります。

（単位：億円）

| 区分             | R3    | R4    | R5    | R6    | R7    | R8    |
|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 市税             | 88.0  | 86.0  | 85.4  | 84.4  | 83.9  | 83.2  |
| 地方交付税(臨財債含む)   | 67.6  | 64.5  | 64.5  | 64.5  | 64.5  | 64.5  |
| 交付金・地方譲与税等     | 21.3  | 20.3  | 20.4  | 20.3  | 20.1  | 20.0  |
| 国・府支出金         | 88.1  | 89.6  | 91.7  | 95.8  | 99.8  | 100.6 |
| 地方債            | 19.2  | 11.4  | 11.4  | 23.0  | 24.1  | 20.1  |
| その他            | 23.3  | 24.6  | 19.6  | 17.0  | 13.0  | 13.0  |
| 歳入合計 (A)       | 307.5 | 296.3 | 292.9 | 304.9 | 305.2 | 301.3 |
| 人件費            | 45.2  | 46.4  | 43.6  | 46.4  | 43.6  | 45.4  |
| 扶助費            | 83.9  | 86.6  | 89.6  | 92.8  | 96.2  | 96.2  |
| 公債費            | 20.5  | 21.7  | 21.7  | 21.9  | 21.1  | 21.3  |
| 建設事業費(災害復旧含む)  | 28.1  | 17.3  | 17.2  | 31.2  | 34.0  | 32.4  |
| その他            | 118.0 | 117.7 | 116.7 | 116.0 | 115.5 | 116.5 |
| 歳出合計 (B)       | 295.6 | 289.7 | 288.9 | 308.3 | 310.4 | 311.8 |
| 収支合計 (A) - (B) | 11.9  | 6.6   | 4.1   | -3.4  | -5.1  | -10.5 |

※令和4年度以降の歳入額には、財政調整基金など基金（貯金）の取崩しを見込んでいません。

## これからの柏原市について

色々な数値で柏原市の現状を見てきたけど、柏原市の状況はそこまで悪くないみたいで安心だね。



柏原市では、平成22年度に策定した『柏原市行財政健全化戦略』に基づき、令和元年度までの10年間で様々な施策を実行し、新たな財源の確保や歳出の抑制に努めてきました。その結果、近年の数値は改善傾向にあるという見方もできますが、今後はさらに厳しい状況が待っています。

厳しいといっても、今までどおりにしていれば現状を維持していけるのではないの？



平成22年と令和2年の人口（それぞれ1月1日時点）を比較すると、5,922人(約7.9%)の減となっており、将来的には更なる人口減少が見込まれることから、財政基盤の根幹である税収の減少が予測されます。その一方、柏原市の公共施設（図書館・学校など）は建築から30年以上経過したものが多く、今後老朽化対策に多額の費用が必要になることが見込まれます。

古くなった建物をそのままにしておくと災害が起きた時に大きな被害が出てしまう危険があるし、今後は施設の老朽化対策を考えていく必要があるんだね。でも財源となる税収は減ってってしまう…。どうすればいいんだろう。



このような現状を踏まえ、全ての施設を維持することは困難であることから、平成28年度に「柏原市公共施設等総合管理計画」を策定し、将来の人口減少を見据えて公共施設の面積を21.3%縮減していくことを掲げました。今後は施設の老朽化対策を含め、限られた財源の中でどのような行政サービスが必要であるかを慎重に検討していく必要があります。

将来のことを考えた検討が必要なんだね。難しい問題だけど、今まで以上に関心を持たないといけないね。なにかできることはないのかな。





柏原市の財政状況の改善と持続可能な発展に向け、今後とも様々な取組を行ってまいります。  
市民の皆様におかれましても、以下の取組などを参考に、市政運営へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

《将来にわたって住みよい柏原市とするため、市民の皆様にご協力いただきたいことの一例》

- ・ 税や国民健康保険料などの納期内の納付をお願いします。
- ・ ごみ処理に係る費用を削減するため、食品ロスの削減やごみの分別、資源ごみのリサイクルの活用でごみの削減をお願いします。
- ・ 市が実施しています健康教室などもご活用いただき、健康維持のために適度な運動を取り入れましょう。（医療費や保険料の抑制にもつなげることができます。）